

平成30年度 大分市民意識調査

概要版



企画部 企画課 行政改革推進室

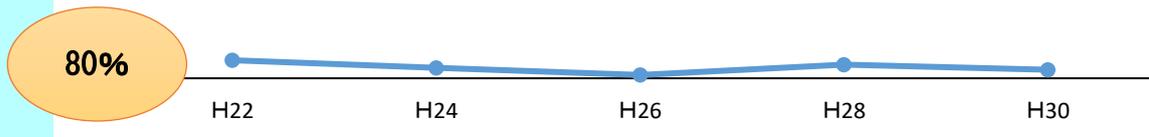
平成31年3月

◆大分市に住み続けたいですか？

住み続けたい

83.1%

「ずっと住み続けたい」(56.9%)、
「できれば住み続けたい」(26.2%)を合わせた
定住意向は83.1%となっています。
同様の調査を開始した平成22年度以降、大分
市への定住意向は常に80%を超えています。



過去の
定住意向

H22
86.5%

H24
83.8%

H26
81.2%

H28
84.9%

H30
83.1%

住み続けたい
と思う理由は

- 1位 自分の家や土地が大分市にある
- 2位 住み慣れて愛着がある
- 3位 自然環境が良い
- 4位 生まれ育ったところである
- 5位 買い物に便利である

転出したい

4.6%

「できれば市外に転出したい」(4.2%)、
「すぐにでも市外に転出したい」(0.4%)
合わせた転出意向は4.6%にとどまっています。

転出したい
と思う理由は

交通の便が悪い／買い物に不便
／自分の家や土地がないなど

◆施策の取組の重要度と満足度

大分市では、6つの「基本的な政策」を掲げ、それに沿った42の施策の取組を展開しています。それぞれの取組について、どのくらい重要だと思うか、また、現在その取組に満足しているかを調査し、点数化を行いました。

(「重要」・「満足」に5点、「やや重要」・「やや満足」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」・「やや不満」に2点、「重要でない」・「不満」に1点、「わからない」・「無回答」に0点を当てはめ、平均スコアを算出)

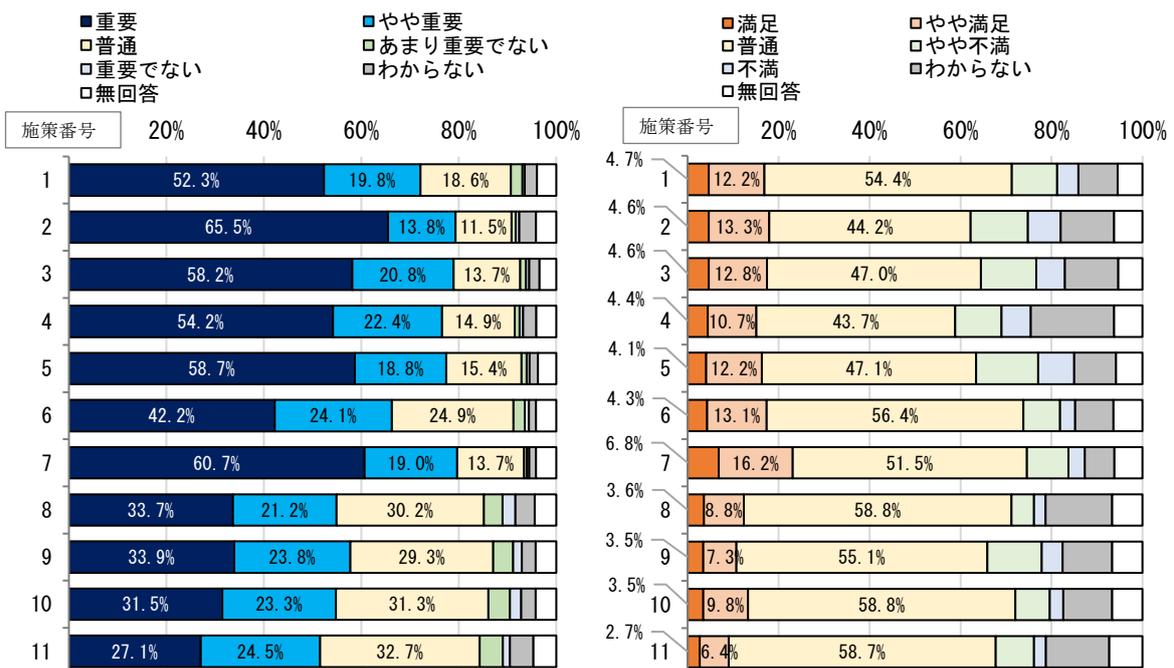
1 市民福祉の向上

(健やかでいきいきと暮らせる
あたたかさあふれるまちづくり)

重要度では「子ども・子育て支援の充実」、満足度では「地域医療体制の充実」の平均スコアが最も高くなっています。

※施策ごとの一番高い重要度点数と満足度点数に色付け

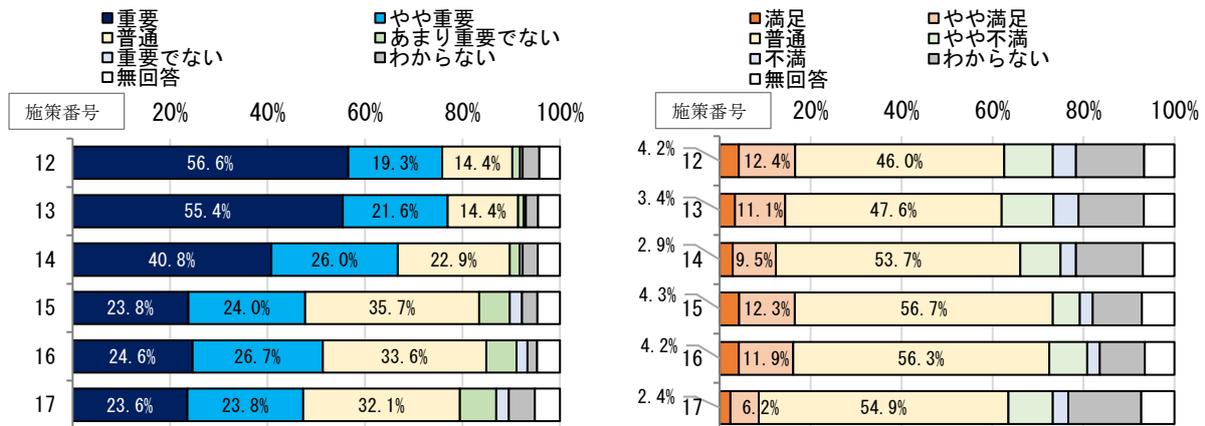
施策番号	市民福祉の向上に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
1	地域福祉の推進	4.30	3.03
2	子ども・子育て支援の充実	4.54	2.95
3	高齢者福祉の充実	4.42	2.97
4	障がい者(児)福祉の充実	4.37	2.95
5	社会保障制度の充実	4.41	2.89
6	健康づくりの推進	4.11	3.08
7	地域医療体制の充実	4.47	3.16
8	人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.87	3.08
9	男女共同参画社会の実現	3.90	2.92
10	地域コミュニティの活性化	3.83	3.04
11	健全な消費生活の実現	3.78	2.98



2 教育・文化の振興 (豊かな心とたくましく生きる力を はぐくむまちづくり)

重要度では「生きる力をはぐくむ学校教育の充実」、満足度では「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」の平均スコアが最も高くなっています。

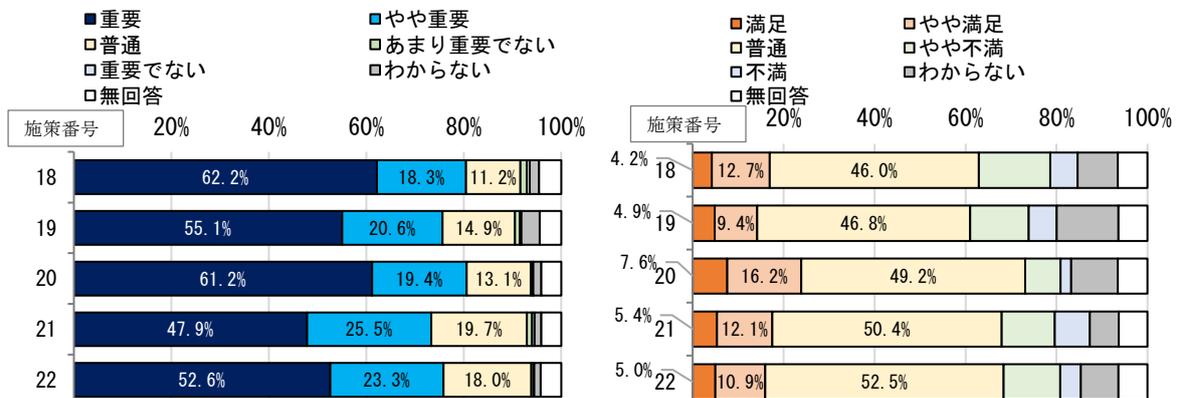
施策番号	教育・文化の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.41	3.00
13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.40	2.94
14	社会教育の推進と生涯学習の振興	4.13	3.00
15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.65	3.11
16	スポーツの振興	3.70	3.08
17	国際化の推進	3.65	2.93



3 防災安全の確保 (安全・安心を身近に実感できるまちづくり)

重要度では「防災・危機管理体制の確立」と「消防・救急体制の充実」、満足度では「消防・救急体制の充実」の平均スコアが最も高くなっています。

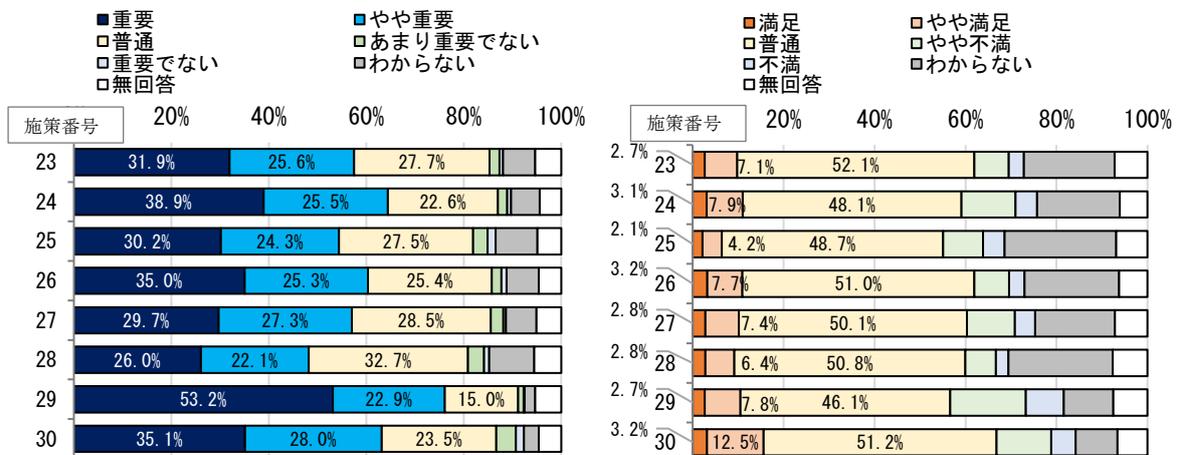
施策番号	防災安全の確保に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
18	防災・危機管理体制の確立	4.50	2.92
19	治山・治水対策の充実	4.40	2.92
20	消防・救急体制の充実	4.50	3.23
21	交通安全対策の推進	4.26	2.95
22	防犯体制の強化	4.35	2.99



4 産業の振興 (にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり)

重要度では「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」、満足度では「水産業の振興」と「流通拠点の充実」の平均スコアが最も高くなっています。

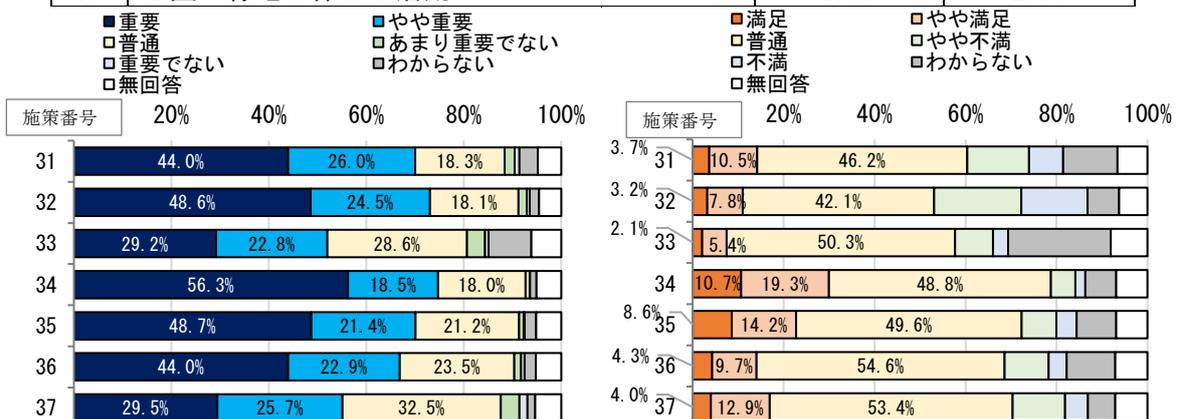
施策番号	産業の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
23	工業の振興	3.98	2.98
24	農業の振興	4.11	2.90
25	林業の振興	3.91	2.86
26	水産業の振興	4.03	3.00
27	商業・サービス業の振興	3.94	2.91
28	流通拠点の充実	3.81	3.00
29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.38	2.75
30	魅力ある観光の振興	3.98	2.95



5 都市基盤の形成 (将来にわたって持続可能な魅力あふれるまちづくり)

重要度、満足度ともに「水道の整備」の平均スコアが最も高くなっています。

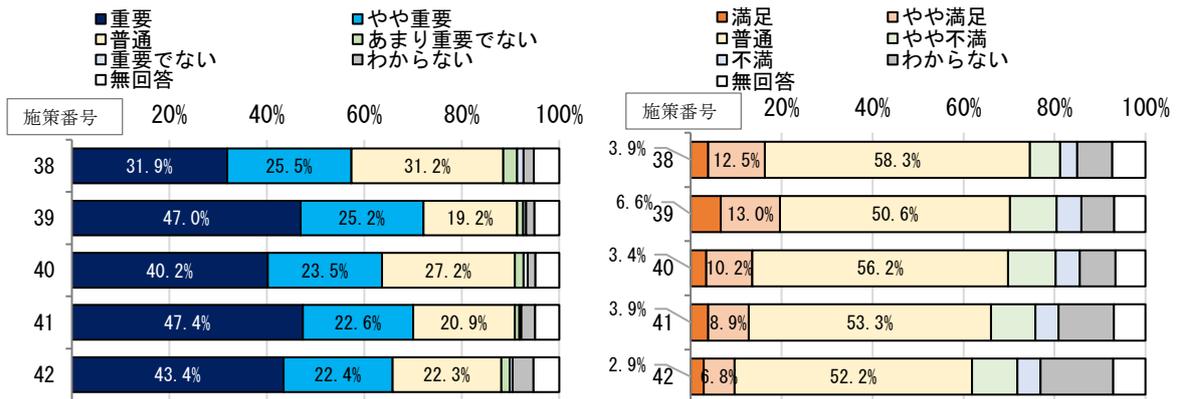
施策番号	都市基盤の形成に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
31	計画的な市街地の形成	4.20	2.87
32	交通体系の確立	4.27	2.61
33	地域情報化の推進	3.89	2.92
34	水道の整備	4.39	3.36
35	下水道の整備	4.27	3.17
36	安全で快適な住宅の整備	4.17	3.01
37	公園・緑地の保全と活用	3.83	2.99



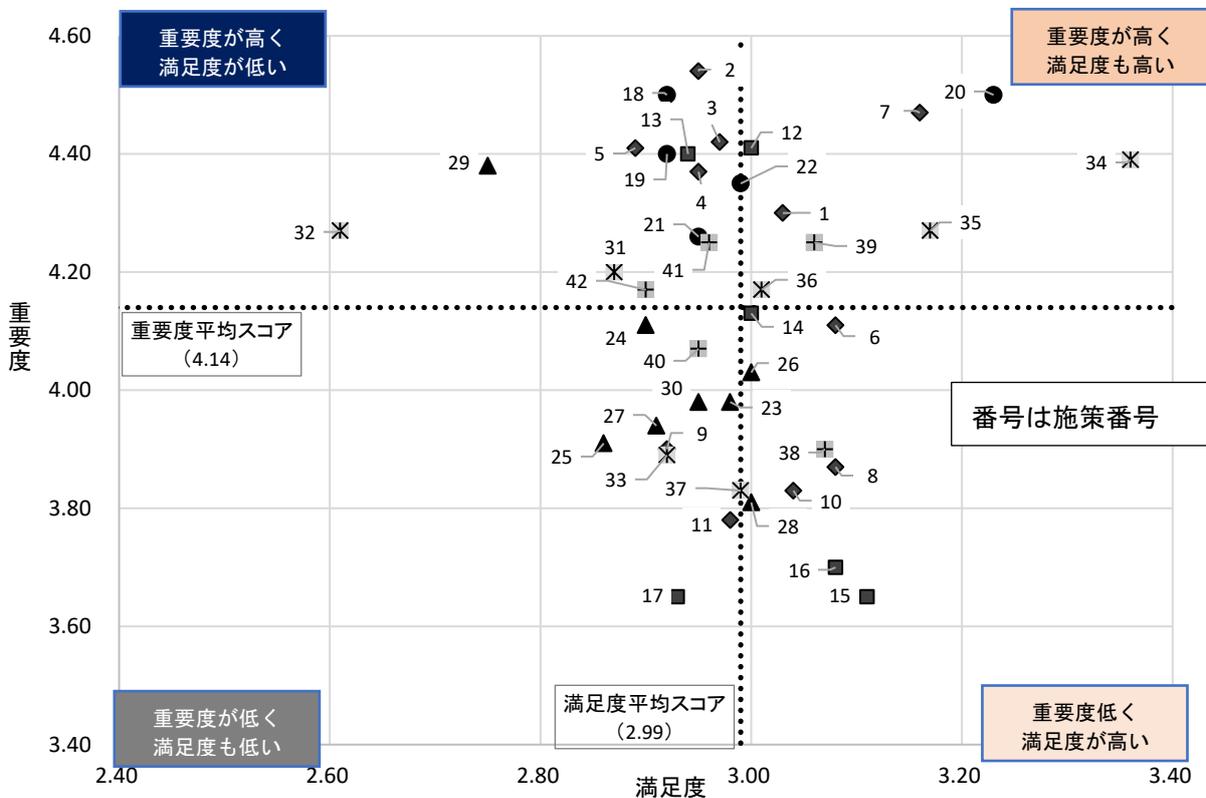
6 環境の保全 (自然と共生する潤い豊かなまちづくり)

重要度では「廃棄物の適正処理」と「公害の未然防止と環境保全」、満足度では「豊かな自然の保全と緑の創造」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	環境保全に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
38	豊かな自然の保全と緑の創造	3.90	3.07
39	廃棄物の適正処理	4.25	3.06
40	清潔で安全な生活環境の確立	4.07	2.95
41	公害の未然防止と環境保全	4.25	2.96
42	地球環境問題への取組	4.17	2.90



◆重要度と満足度の平均スコアによる相関図



大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に掲げる 19 の具体的な政策で、

◆特に力を入れて取り組んでもらいたい政策は

大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に掲げる 19 の具体的な政策のうち、市民が特に力を入れて取り組んでもらいたいと考えている政策項目は、以下ようになりました。

19 の政策項目の中では、「健全な消費生活の実現」が昨年 9 位から 8 位に上昇し、その他の政策の順位は大きな変動がありませんでした。

順位	政策項目	割合 (%)
1 位	社会福祉の充実	43.9
2 位	安全・安心な暮らしの確保	41.5
3 位	健康の増進と医療体制の充実	31.2
4 位	防災力の向上	25.4
5 位	安定した生活基盤の形成	22.8
6 位	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	20.9
7 位	快適な生活環境の確立	16.0
8 位	健全な消費生活の実現	11.0
9 位	豊かな自然の保全と緑の創造	8.6
10 位	快適な都市構造の形成と機能の充実	8.4
11 位	豊かな人間性の創造	8.0
12 位	地域コミュニティの活性化	6.8
13 位	魅力ある観光の振興	6.1
14 位	スポーツの振興	5.5
15 位	活気ある流通・サービス業の展開	5.1
16 位	人権尊重社会の形成	4.5
17 位	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	4.2
18 位	特性を生かした生産業の展開	3.5
19 位	国際化の推進	2.6

H29 年度結果	
順位	割合 (%)
1 位	47.3
2 位	46.0
3 位	33.9
4 位	26.1
5 位	24.4
6 位	24.0
7 位	17.1
9 位	8.4
8 位	9.4
10 位	8.4
11 位	7.5
12 位	7.4
13 位	7.4
14 位	4.7
15 位	4.5
16 位	3.9
17 位	3.1
18 位	2.8
19 位	1.9

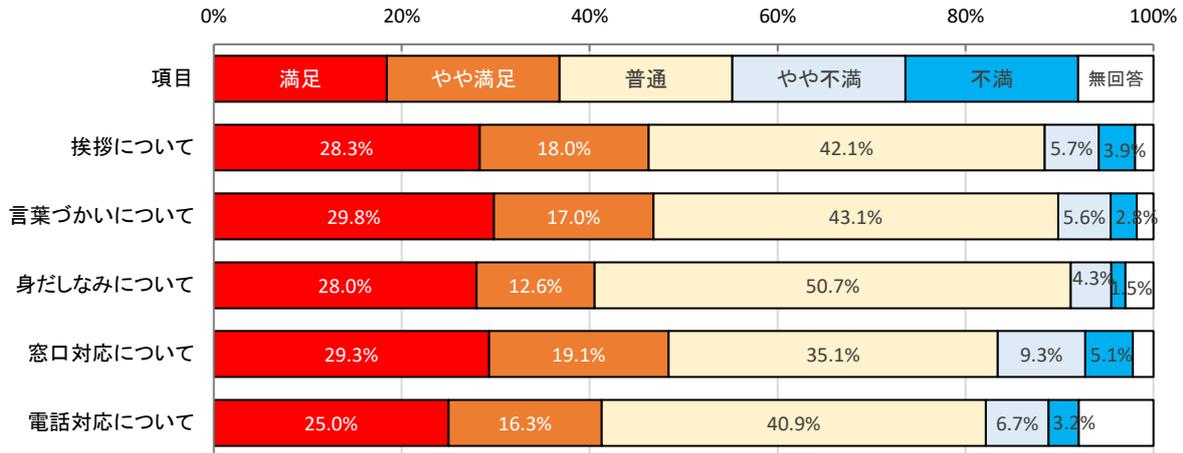
大分市が行っている、

◆業務・個別の事業についてどう思う？

その1 市職員の接遇について

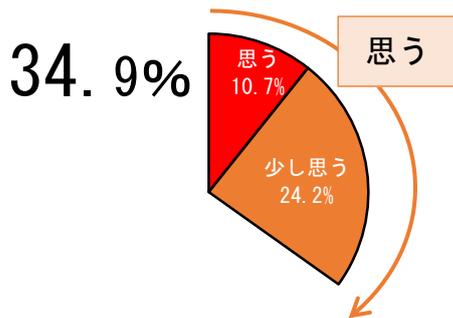
「挨拶」「言葉づかい」「身だしなみ」「窓口対応」「電話対応」についての満足、不満

満足（「満足」と「やや満足」）の割合は、「挨拶」「言葉づかい」「身だしなみ」「窓口対応」「電話対応」において40～50%となっています。



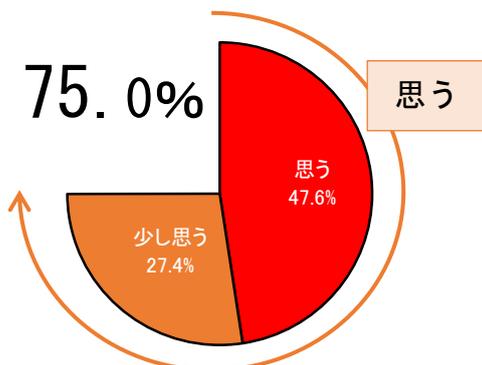
その2 市民のまちづくりへの参加について

市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。



市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいるかについて、「思う」（10.7%）、「少し思う」（24.2%）を合わせた肯定意見は34.9%となっています。

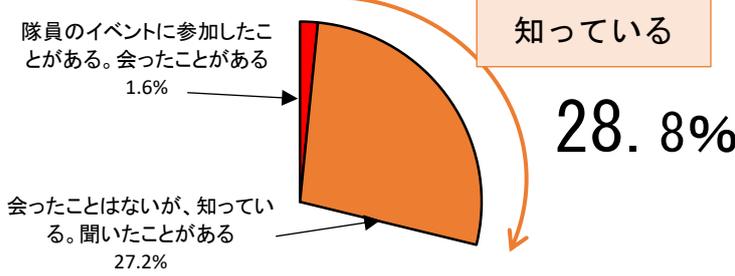
だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や市民活動は大切だと思いますか。



地域活動や市民活動は大切だと思うかについては、「思う」（47.6%）、「少し思う」（27.4%）を合わせた肯定意見は75.0%となっています。

その3 大分市地域おこし協力隊について

大分市地域おこし協力隊をご存じですか。

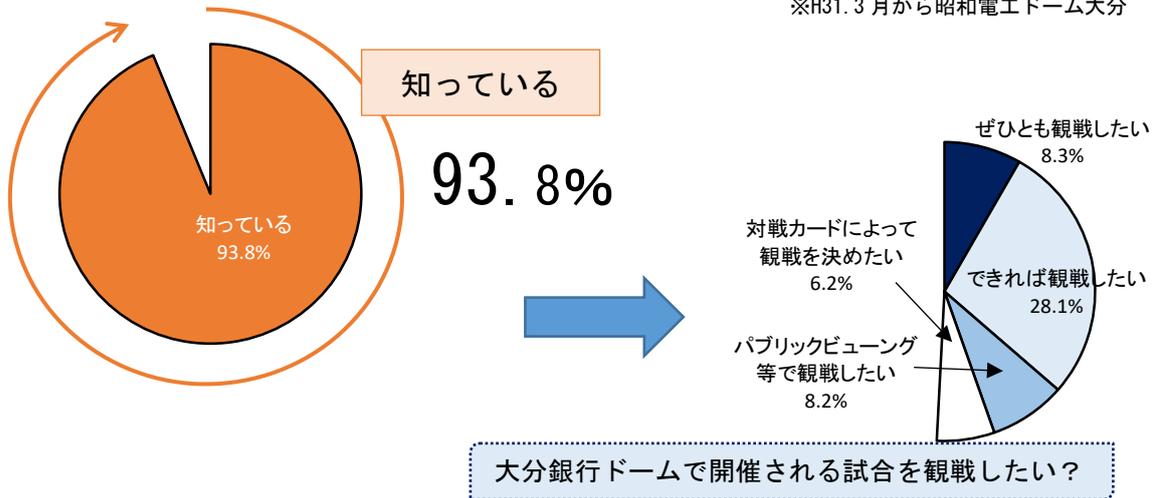


今後、地域おこし協力隊に取り組んでほしいことは、「地域の活性化に資する取組」が64.0%と最も高くなっています。

その4 ラグビーワールドカップ 2019 について

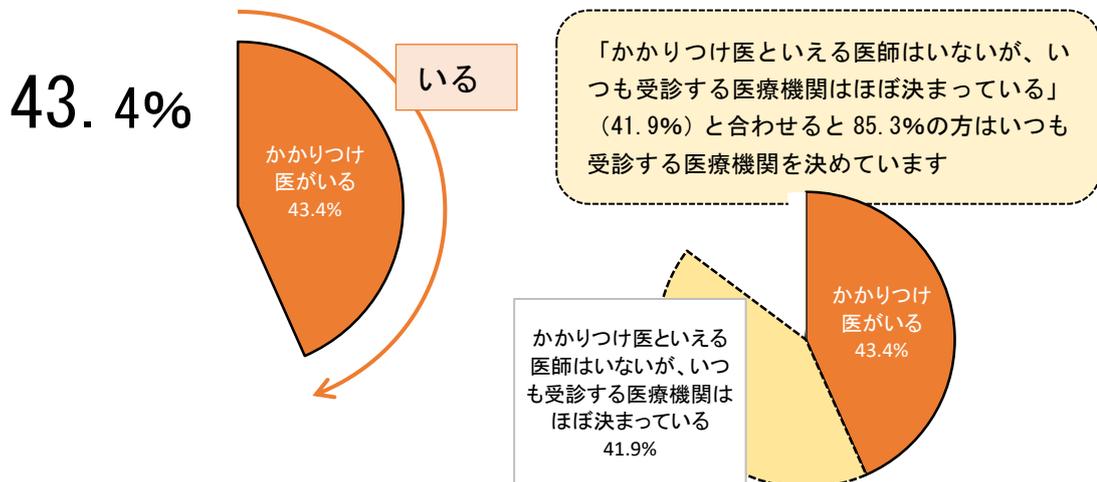
平成 31 年に日本で開催されるラグビーワールドカップの開催会場の 1 つが大分スポーツ公園総合運動競技場（大分銀行ドーム※）であることを知っていますか。

※H31.3月から昭和電工ドーム大分



その5 かかりつけ医について

健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受ける、かかりつけ医がいますか。



その6 大分市中心市街地の利用について

2,3年前と比べて、大分市中心市街地に行く頻度はどのように変化しましたか。

増えた

27.9%

増えた理由は

1位	品揃えが豊富な店がある	43.8%
2位	買い物以外に楽しい所がある	26.5%
3位	魅力的な飲食店がある	25.2%

減った

29.0%

減った理由は

1位	郊外の大型店の方が便利	61.0%
2位	JR・バスの便が良くない	23.1%
3位	買い物以外に楽しむ所が少ない	20.9%

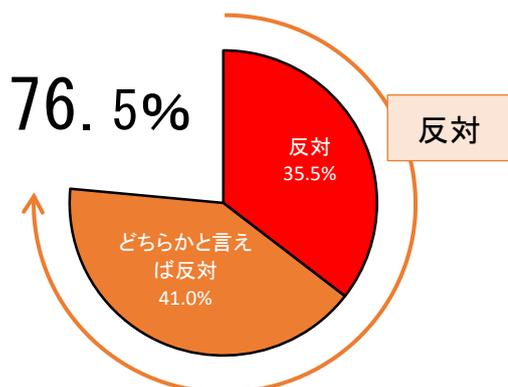
その7 空家対策について

空家対策として、大分市に力を入れてもらいたいことは何ですか。

1位	事業を知るための広報活動の充実	46.3%
2位	現行事業補助金額の増額	11.9%
3位	新たな補助事業の創設	11.0%

その8 男女共同参画社会について

「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについてどうお考えですか。



「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについては、「反対」(35.5%)、「どちらかと言えば反対」(41.0%)を合わせた否定意見は76.5%となっています。

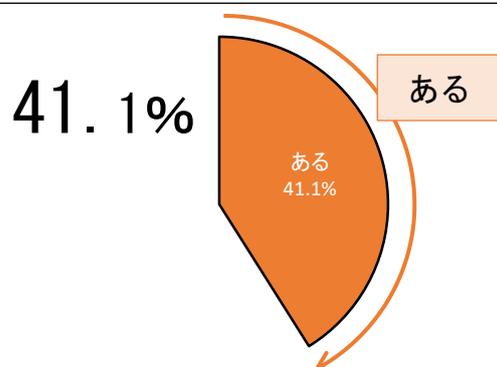
その9 消防団について

消防団のことをどの程度知っていますか。

1位	どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない	51.5%
2位	名前は知っているが、何のための組織か知らない	27.8%
3位	活動の目的や活動内容まで詳しく知っている	10.9%

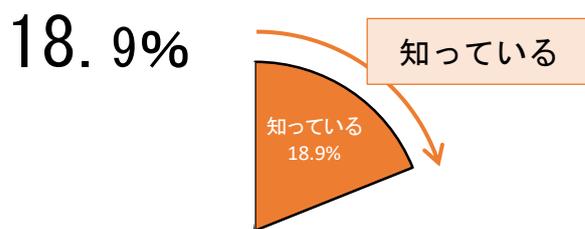
その10 救急車の利用について

今までに救急車を呼んだことや誰かに呼んでもらったことがありますか。



今までに救急車を呼んだことや誰かに呼んでもらったことがあるかについて、「ある」が41.1%となっています。

救急車を呼んだほうがいいのか、自分で病院を受診すればいいのかを判断するために、ガイドブックや専門医に相談できる電話相談窓口があるのを知っていますか。



ガイドブックや専門医に相談できる電話相談窓口があるのを知っているかについては「知っている」が18.9%となっています。

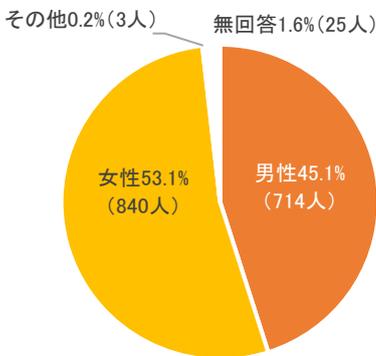
「知っている」と答えた方

1位	子ども救急電話相談（ダイヤル#8000）	61.5%
2位	救急受診ガイド（ガイドブック）	38.8%
3位	救急車利用リーフレット（チラシ）	9.4%

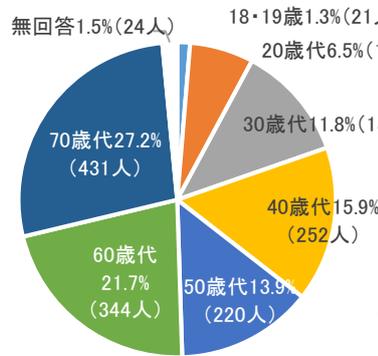
■調査対象者の構成

多くの市民の皆さまにご協力いただき、ありがとうございました

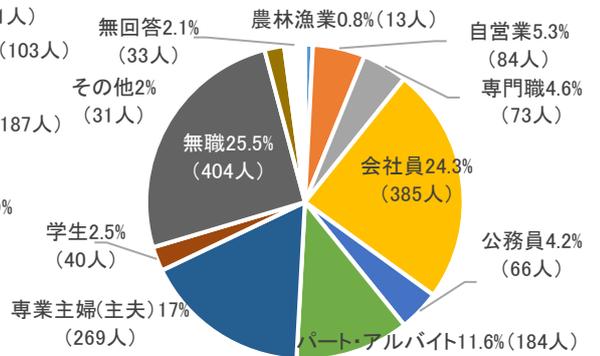
性別



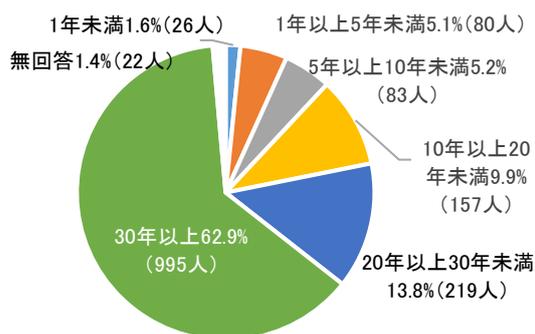
年齢



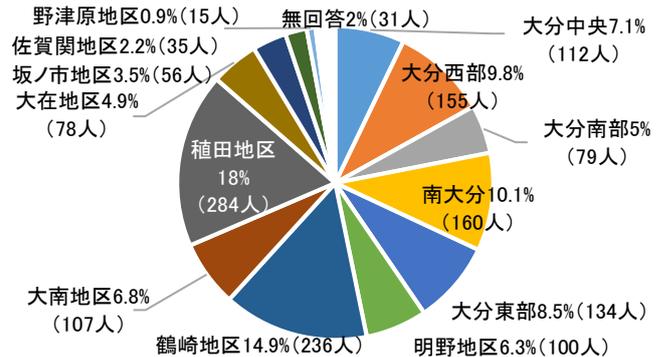
職業



居住年数



居住地区



「大分市民意識調査」について

大分市では、市民の皆さまの意向や要望などを把握し、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考とするため、毎年市民意識調査を実施しております。詳細な結果と分析は報告書にまとめ、今後の市政運営の基礎データとして活用します。

■調査の概要

- ◇ 調査地域 大分市全域
- ◇ 調査対象者 住民基本台帳に記載された大分市内在住の18歳以上の市民 ※無回答は除きます
- ◇ 対象者数 4,000人
- ◇ 抽出方法 無作為抽出
- ◇ 調査方法 郵送による調査票の配布、郵送回収あるいはインターネット
- ◇ 調査期間 平成30年11月16日(金)～12月14日(金)
- ◇ 回収数(率) 1,582(39.7%) ※有効回収率 回答総数÷(発送数-不明戻数)

■発行 平成31年3月 ■お問い合わせ 大分市 企画部企画課 行政改革推進室
 (TEL) 097-537-5718 (FAX) 097-534-6182
 (E-Mail) gyokaku@city.oita.oita.jp